

# 布佐東部地区復興通信

復興  
復興  
ABIKO  
第16号

## 布佐東部地区復興に関連する 平成二十五年度予算が決定しました

三月二十二日に閉会した平成二十五年度第一回市議会定例会において、平成二十五年度予算が可決され、新年度予算が決定しました。

新年度予算の内、布佐東部地区の復興に関連する主なものは次の通りです。

### 【小規模住宅地区改良事業費】

○新年度予算 四億五千五百三十万六千円

○内容 改良住宅(市営住宅)建設用地等取得費、改良住宅建築工事費、街区道路整備工事費(等)

### 【液化化対策事業費】

○新年度予算 百四十一万円

○内容 液化化対策検討委員会報償費、宅地高調整工事費

### 【一般事務費】

○新年度予算 二百八十七万三千元

○内容 復興対策室現地事務所レンタル料、事務機器リース料 等

### 【災害復旧費】

○新年度予算 四千万円

○内容 道路災害復旧工事費

### 【被災者民間賃貸住宅家賃補助事業費】

○新年度予算 一千四百四十万円

○内容 民間賃貸住宅家賃補助(継続分)



## 事業の進捗状況をお知らせします

平成二十四年度事業として進めてきました主な事業の進捗状況及び今後の予定をお知らせします。工事については、今しばらくご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願ひします。

### 《被災家屋の除却工事》

取り壊しが必要な被災家屋四十五棟の内、三十五棟の除却工事が終わりました。

残る十棟の内、七棟は五月末まで、三棟は来年三月末までに除却工事を完了するよう、引き続き工事を進めていきます。

### 《改良住宅(市営住宅)の建設》

改良住宅の建設に向け、現在、液化化対策を含めた計画策定及び設計を行っています。

改良住宅は、来年三月の完成を目指して、用地の取得や宅地の造成工事、建築工事などを行っています。

### 《市街地液化化対策事業計画の策定》

地盤工学の専門家等で構成する「液化化対策検討委員会」の意見を聞きながら、液化化被害の再検証、再液化化被害の想定、布佐東部地区に適した対策手法の検討を行っています。

四月二十七日には、改めて説明会を開催し、具体的な液化化対策の手法や効果、想定される個人負担額等を示していく予定です。

### 《境界の再確定作業》

皆さんのご協力により、境界の確認作業が完了し、現在、測量成果を国に認めてもらうための調整を行っています。

調整には今しばらく時間がかかると思われますが、決まり次第、お知らせしていきます。

### 《公共施設の災害復旧工事》

下水道の工事は、全三千九百メートルの内、残り四百メートルとなりました。残る工事は五月末までに完了する予定です。

道路工事は、四月以降順次着手し、来年三月までには、復旧工事を全て完了する予定です。

## 被災家屋除却工事に伴う アスベスト濃度調査の結果

布佐東部地区では、二月七日と昨年十一月二十九日の二回、千葉県に依頼して、除却工事隣接地におけるアスベストの濃度調査を行っています。

調査の結果、一リットルの空気中におけるアスベスト繊維の本数は、〇・一七〇・三四本と問題となる数値ではありませんでした。

なお、一般大気中におけるアスベストの環境基準はありませんが、アスベスト発生施設と隣地との敷地境界での規制基準は、十本/リットルとなっています。

## 被災者民間賃貸住宅家賃補助金の 期間が延長されました

「被災者民間賃貸住宅家賃補助金」は、住宅が半壊以上の被害を受け、民間賃貸住宅への入居を余儀なくされた方に対し月額六万円を上限に家賃を補助するものです。

この制度は、平成二十五年三月末をもって終了する予定でしたが、復興事業の進捗にあわせ、期間を一年間延長しました。

制度の内容、申込方法等、詳細については、市役所建築住宅課または対策室にお問い合わせください。

## 引き続きよろしくお願ひします

布佐東部地区復興対策室は、四月以降も、都の現地事務所で復興事業に取り組んでいくことになりました。引き続き、よろしくお願ひいたします。

- (平成二十五年現地事務所職員・変更なし)
- 渡辺昌則 ○川俣 清 ○白坂正基
- 品田浩一 ○鈴木隆史 ○大畑 章

### 発行・問合せ先

我孫子市役所布佐東部地区復興対策室  
(住所) 我孫子市都十一(国道356号都交差点脇)  
(電話) 04-7185-2462